

— 講 演 —

【演 題】

「子どもの能力を引き出す3つのルール」

【講 師】

たちばな

橘 ころろ 氏 (映画『ビリギャル』主人公・小林さやか氏の母)

【プロフィール】

累計100万部を突破するほどのベストセラーで映画化もされた坪田信貴著『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』のモデルとなったビリギャルの母。通称ああちゃん。

子どもたちに「勉強しなさい」といったことはないが、いつもワクワクしてほしいと伝えてきた。「親族にお金を奪われ続けた母に、幸せな家庭を見せてあげたい」そう願ってはじめて夫婦生活だが、価値観の相違から不仲に。冷え切った家庭環境の中で、多くの教育や子育ての本を読み、試行錯誤しながら3人の子育てをするも失敗だらけの日々。姉はビリギャル、弟は自暴自棄、妹は不登校・・・ダメな親と呼ばれる。

しかし、改心し、「いつでも子どもに寄り添い、あきらめず、信じる」といった信念のもと、全く新しい子育てを始めた。その結果、姉は偏差値30から慶應義塾大学に現役合格、弟（長男）は自暴自棄から立ち直り、妹は不登校状態から上智大学に合格。どん底から奇跡を起こす。

現在は、自身の経験をもとに、全国の悩みを抱えた保護者の方たちに講演を行っている。



【関 連】

- ・映画『ビリギャル』・・・ビリギャルの母を吉田羊氏が演じる
- ・『ダメ親と呼ばれても学年ビリの3人の子を信じてどん底家族を再生させた母の話』（ああちゃん・さやか(ビリギャル)著/株式会社 KADOKAWA アスキー・メディアワークス発行)